

(目 次)

I 基本方針	1
II 国際障害者スポーツ総合大会への選手及び役員の派遣	2
III 競技力向上対策の推進	
1 競技団体に対する助成	2
2 競技別指導者養成事業	4
3 ジャパンパラリンピック競技大会の開催	4
4 競技別大会	5
5 医・科学サポート推進事業(旧科学支援推進事業)の実施	5
IV 障害者スポーツの普及	
1 第11回全国障害者スポーツ大会	5
2 競技別大会	6
3 障害者スポーツ指導者の養成	6
4 ⑩地域における障害者スポーツの振興事業	7
V 財政基盤の安定・強化	
1 国庫補助と助成団体助成金の確保	7
2 オフィシャルスポンサー制度の見直し・拡大	7
3 寄付活動の推進	7
VI 新公益法人への移行	7
VII その他	
1 障害者スポーツの広報	7
2 国際組織との連絡調整	8
3 アンチ・ドーピング活動の推進	8
4 独立行政法人国際協力機構への協力	8
5 その他	8

平成 23 年度事業計画

I 基本方針

本年度の事業計画は、下記の 4 つを基本として行うが、3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震という我が国にとって未曾有の事態に直面していることを考慮し、今後の状況に応じ事業計画の変更、予算の補正等柔軟に対応する。

この場合において、これまでの日本における障害者スポーツ、パラリンピック・ムーブメントの進展に低下をきたさぬよう特段の努力をはらう。

○ 競技力向上対策の推進

バンクーバー2010 パラリンピック冬季競技大会での日本選手の活躍は、障害者やその家族に勇気や自信を与え、また、国民の障害者に対する理解を深める大きな原動力となった。世界的な競技レベルの向上を考慮すると、今後も引き続き国際競技大会において成果を挙げるためには、競技力向上対策が不可欠である。

平成 23 年度、国庫補助金の中でも特に選手強化費が大幅に増額される見込みであり、当協会では、トップレベル選手の特別養成、次世代選手の育成強化など、国庫補助金の公平かつ効率的な執行を行い、更なる推進に努める。

○ 障害者スポーツの普及

障害者スポーツは、全国障害者スポーツ大会の開催やパラリンピック競技大会などを通じ、障害者本人をはじめ一般国民の間にも広く認知されるに至っているが、普及という面ではなお健常者に比べて障害者スポーツの普及割合は低いと思われる。

よって、更なる普及のためにマスメディアや当協会の公式ウェブサイトなどを活用した広報を行うとともに、障害者スポーツ指導者を活用したモデル事業を行い普及のための資料を得る。

○ 財政基盤の安定・強化

オフィシャルスポンサー制度の見直しを行い、新規スポンサーの獲得に努めるとともに、募金活動やその他収益事業を積極的に実施し財政基盤の安定・強化に努める。

○ 新公益法人への移行

平成 20 年 12 月に公益法人制度改革3法が施行され、従来の民法による公益法人制度が大きく改正された。昨年 6 月の理事会・評議員会で税制上の優遇措置が講じられる公益財団法人への移行が議決されたが本年7月を目途に、その実現に努める。

Ⅱ 国際障害者スポーツ総合大会への選手及び役員の派遣

本年度の国際障害者スポーツ総合大会関連の選手及び役員の派遣は以下の通りである。

なお、本年度は、パラリンピック及びデフリンピックの開催はない。

(1) ロンドン 2012 パラリンピック競技大会事前現地調査派遣

日 程	開催地・派遣先	参加予定
平成 23 年 5 月 パラリンピックワールドカップ時 平成 23 年 9 月 団長セミナー 平成 23 年 10 月 JPC・競技団体现地調査	イギリス・ロンドン	JPC 強化部会委員 希望する競技団体

(2) 国際大会への派遣

大会名 / 派遣名	期 間	実施競技	開催地
第4回IBSA世界大会	平成23年4月3日(日)開会式～ 10日(日)閉会式【8日間】	8競技(陸上競技、チェス、5人制サッカー(B1)、5人制サッカー(B2/B3)、 ゴーボール、柔道、パワーリフティング、 水泳 *日本からは下線競技に参加予定。	トルコ・アンタルヤ
INASグローバル競技大会 2011	平成23年9月24日(土)～ 10月4日(火)【11日間】	7競技(陸上競技、フットサル、バスケット ボール、水泳、自転車、卓球、柔道 (オープン競技) *日本からは下線競技に参加予定。	イタリア リグーリア州 (競技ごとに宿泊・競技会 場が異なり、リグーリア州全 域に分散する)
パラリンピックワールドカップ2011	平成23年5月23日(月)～28日(土)	3競技(陸上競技、水泳、車椅子バス ケットボール(男子・女子)) *日本からは下線競技に参加予定。	イギリス マンチェスター

Ⅲ 競技力向上対策の推進

1 競技団体に対する助成

(1) 配分方針

競技団体に関する助成は、パラリンピック等の実績による基礎配分と重点強化競技への配分にわけて実施する。

今年度の重点強化の配分は、ロンドンパラリンピックでのメダル獲得を優先して実施する。

(2) 補助対象の具体的な項目

1) 強化合宿の助成

- (1) 肢体不自由、視覚障害関連競技団体(33 団体)
- (2) 聴覚障害関連競技団体関係(19 団体)
- (3) 知的障害関連競技団体(8 団体)

2) 世界選手権・ワールドカップ国際大会への選手・役員派遣助成

競技別国際大会派遣の助成対象は次の通りである。

①肢体不自由・視覚障害者関係
世界選手権

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
アーチェリー	世界選手権大会	平成23年7月10日 ～ 17日	イタリア トリノ
自転車	2011UCIパラサイクリングロード世界選手権	平成23年9月4日 ～ 13日	デンマーク・ロスキレ
自転車	2012UCIパラサイクリングトラック世界選手権	平成24年2月5日 ～ 14日	アメリカ・ロスアンジェルス
5人制サッカー	B2/3 世界大会	平成23年4月1日 ～ 11日	トルコ(詳細未定)
7人制サッカー	世界選手権大会	平成23年6月17日 ～ 3日	オランダ
柔道	IBSA世界選手権大会	平成23年4月1日 ～ 11日	トルコ・アンタリア
セーリング	2011年世界障害者セーリング選手権	平成23年6月25日 ～ 11日	英国 フェイマス
バスケットボール 女子	2011 U25 Women's World Championship (女子ジュニア世界選手権)	平成23年7月11日 ～ 26日	カナダ トロント
カーリング	世界選手権	未定	未定
バドミントン	世界障害者バドミントン選手権大会派遣	平成23年11月	ガティマラ
ローンボウルズ	世界選手権	平成23年4月30日 ～ 16日	南アフリカ/プレトリア
ボウリング	第4回IBSA世界選手権大会	平成23年10月7日 ～ 16日	マレーシアクアラルンプール

ワールドカップ

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
ボッチャ	ワールドカップ	平成23年8月	アイルランド
自転車	2011UCIパラサイクリングロードワールドカップ (シドニー)	平成23年5月1日 ～ 7日	オーストラリア・シドニー
自転車	2011UCIパラサイクリングロードワールドカップ (カナダ)	平成23年7月5日 ～ 12日	カナダ ベ・コモ
テニス	ワールドチームカップ	平成23年4月	南アフリカ
クロスカントリースキー	ワールドカップ第1戦	平成24年1月中旬	未定
クロスカントリースキー	ワールドカップ第2戦	平成24年2月中旬	未定

地域選手権

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
自転車	パラサイクリングトラック地域選手権	平成23年9月29日 ～ 4日	イギリス・ニューポート
パワーリフティング	IPC公認ヨーロッパ(アジア)選手権	未定	ヨーロッパまたは、アジア
水泳	パンパシフィック大会	平成23年8月8日 ～ 16日	カナダ・エドモントン
卓球	アジア・オセアニア卓球選手権大会	平成23年12月13日 ～ 21日	香港
バスケットボール男女	ロンドンパラ アジア・オセアニア地区予選会	平成23年11月1日 ～ 15日	大韓民国
ラグビー	2011アジア・オセアニアゾーン選手権	平成23年11月2日 ～ 10日	韓国ソウル市

その他

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
アーチェリー	ワールドランキンフトーナメント	平成23年11月19日 ～ 27日	メキシコ
アーチェリー	ワールドランキンフトーナメント	平成23年11月	韓国
陸上競技	ロンドン車いすマラソン	平成23年4月14日 ～ 19日	ロンドン
陸上競技	ソウル国際車いすマラソン	平成23年5月5日 ～ 9日	韓国(ソウル)
陸上競技	German Nationals Bottrop	平成23年6月	ドイツ他
陸上競技	Track Meeting & Swiss Open Nationals in Arbon	平成23年6月22日 ～ 29日	スイス
馬術	フランス大会	平成23年6月17日 ～ 19日	Mulhouse/FRA
馬術	イギリス大会	平成23年7月12日 ～ 17日	Hartpury/GBR
馬術	ベルギー大会	平成23年9月1日 ～ 4日	Moorsele/BEL
7人制サッカー	韓日脳性麻痺サッカー大会	平成24年9月2日 ～ 4日	韓国
パワーリフティング	アジア4カ国対抗試合	平成23年4月日程未定	韓国、ソウル
水泳	ドイツオープン	平成23年4月26日 ～ 7日	ドイツ
バレーボール男子	アジアシップ	平成23年10月未定	韓国
アイススレッジホッケー	ホッケーカナダチャレンジカップ	平成23年4月17日 ～ 24日	カナダ・オンタリオ州ロンドン
アイススレッジホッケー	三ヶ国対抗戦	平成23年9月17日 ～ 24日	アメリカ・ニューヨーク州
アルペンスキー	第1回国際大会派遣	平成23年12月1日 ～ 25日	オーストリア
アルペンスキー	第2回国際大会派遣	平成24年1月5日 ～ 25日	欧州
アルペンスキー	第3回国際大会派遣	平成24年2月25日 ～ 16日	欧州
カーリング	日中韓国際大会	平成23年10月28日 ～ 30日	北海道妹背牛町

②(聴覚障害者関係)

世界選手権

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
バドミントン	第3回世界バドミントン選手権	平成22年5月28日 ～ 4日	韓国 富川市
ボウリング	第2回世界ろう者ボウリング選手権大会	平成23年8月19日 ～ 6日	アルゼンチン・ブエノス・アイレス
水泳	第3回世界ろう者水泳選手権大会	平成23年8月3日 ～ 15日	ポルトガル・コインブラ市

その他

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
サッカー男女	第3回アジア太平洋ろう者サッカー選手権	平成23年5月1日 ～ 10日	大韓民国/水原市
テニス	ドレセ・マエレ杯(世界団体戦)	平成23年6月18日 ～ 26日	トルコ イズミール
卓球	第2回日韓ろう者卓球親善大会	平成23年秋	関東地域
アルペンスキー	デフ ヨーロッパカップ参戦	平成24年2月	スイス予定
アルペンスノーボード	デフ ヨーロッパカップ参戦	平成24年2月	スイス

③(知的障害者関係)

世界選手権

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
クロスカントリースキー	世界選手権	平成23年1月中旬 ～ 下旬	未定

その他

競 技	大 会 名	実 施 期 間	場 所
水泳	2011 Para Pan Pacific水泳選手権大会	平成23年8月6日 ～ 15日	カナダ・エドモントン

2 競技別指導者養成事業

トップレベル競技者の発掘、強化のため、スポーツコーチを養成する。また、不足している障害者スポーツ医、障害者スポーツトレーナー及び国際クラス分け委員を養成する。

3 ジャパンパラリンピック競技大会の開催

パラリンピックや世界選手権大会を目指すトップレベルの選手のために、引き続き国際組織のクラス分け、国際組織の競技規則を適用したレベルの高い競技大会を開催する。

本年度は次の5競技を実施する。アイススレッジホッケー大会は福祉医療機構の社会福祉振興助成費の減額により開催を見合わせる。

また、ジャパンパラリンピック競技大会の開催主旨が当初から大きく変化したこともあり、今年度は、根本から開催方針を見直す。

大 会 名	会 期	場 所	参加人数	備 考
水泳競技大会	平成23年8月13日～14日	なみはやドーム (大阪府門真市)	150名	IPC公認大会として実施する
陸上競技大会	未定	未定	未定	
アーチェリー競技大会	平成23年10月8日～9日	埼玉県障害者交流センター (さいたま市浦和区)	200名	IPC公認大会として実施する
クロスカントリースキー競技大会	平成24年2月を予定	富沢クロスカントリーコース (北海道旭川市)	50名	海外選手の参加を認める
アルペンスキー競技大会	平成24年3月を予定	八方尾根スキー場 (長野県白馬村)	80名	IPC公認コンチネタルカップ

4 競技別大会

競技団体との共催により競技力向上のために次の大会を実施する。

大会名	会期	場所
内閣総理大臣杯争奪 第40回日本車椅子バスケットボール選手権大会※	平成23年5月2日～4日	東京体育館
厚生労働大臣杯争奪 第25回日本車椅子ツインバスケットボール選手権大会	平成23年6月4日～5日	浜松アリーナ
厚生労働大臣杯争奪 第40回全国身体障害者アーチェリー選手権大会	平成23年9月10日～11日	神奈川総合リハビリテーションセンター
第31回大分国際車いすマラソン大会	平成23年10月30日 予定	大分市内
2011日本障害者自転車競技大会※	平成23年10月 未定	未定
第22回全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会	平成23年11月 予定	グリーンアリーナ神戸

※財団法人JKA補助事業

5 医・科学サポート推進事業(旧科学支援推進事業)の実施

各競技の選手強化の為に、医科学面における専門的な支援等を行う。

- (1) JPC・競技団体・サポートスタッフのネットワーク構築
- (2) 動作解析:映像からフォームの確認、専用ソフトによる解析とデータの蓄積
- (3) メンタル指導:専門スタッフを派遣しての指導
- (4) 体力測定:専門スタッフによる実施
- (5) 栄養指導:専門スタッフを派遣しての指導
- (6) データベース:上記に関する選手データ等の一元管理及び応用活用

IV 障害者スポーツの普及

1 第11回全国障害者スポーツ大会(おいでませ山口大会)

(1) 本大会(財団法人JKA補助事業)

会 期 平成23年10月22日(土)～24日(月)

開閉会式会場 維新百年記念公園陸上競技場

愛 称 おいでませ!山口大会

大会スローガン きみの一生けんめいに会いたい

(2) 地区予選会(財団法人JKA補助事業)

会 期 平成23年4月～6月

内 容 ブロックごとに身体障害者、知的障害者及び精神障害者の団体競技について予選を行う。

2 競技別大会

競技団体との共催により障害者スポーツ普及のために次の大会を実施する。

大会名	会期	場所
第23回全国車いす駅伝競走大会	平成24年2月予定	京都国際会館前～西京極陸上競技場
第21回国際盲人マラソンかすみがうら大会※	平成23年4月17日	川口運動公園陸上競技場
厚生労働大臣杯争奪第41回全国身体障害者スキー大会	平成24年2月予定	岐阜県

※財団法人JKA補助事業

3 障害者スポーツ指導者の養成

(1) 障害者スポーツ指導者養成事業

1) 初級および中級障害者スポーツ指導員養成講習会の認定

都道府県・指定都市、各県障害者スポーツ協会、その他関係機関が実施する初級および中級障害者スポーツ指導員養成講習会の認定を行う。

2) 障害者スポーツ指導員等各種講習会の開催

障害者スポーツ指導員等の講習会を次のとおり実施する。

講習会名	開催期間	会場
中級スポーツ指導員養成講習会（1）前期	平成23年8月24日～28日	未定
後期	平成23年12月14日～18日	
中級スポーツ指導員養成講習会（2）前期	平成23年9月14日～18日	名古屋市
後期	平成24年1月20日～24日	
中級スポーツ指導員養成講習会（3） （日本体育協会指導者対象）	平成23年11月3日～6日	大阪市
上級スポーツ指導員養成講習会 前期	平成23年9月23日～26日	東京都
後期	平成23年11月26日～29日	
障害者スポーツコーチ養成講習会 前期	平成23年9月2日～4日	東京都
後期	平成23年11月18日～20日	
障害者スポーツトレーナー養成講習会 1次（理論）	平成23年10月8日～10日	東京都
2次（実技）	平成24年2月10日～12日	横浜市
障害者スポーツ医養成講習会	平成24年1月末または2月上旬 (3日間) 予定	埼玉県

(2) 資質向上のための研修事業

障害者スポーツ指導者の資質向上のために次の研修会を実施する。

研修会名	開催期間	会場
全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会	平成23年6月18日～19日	岐阜県
ステップアップ研修会	平成23年12月10日～11日	神戸市
資格取得認定校研修会	平成23年12月上旬予定	東京都
第8回障害者スポーツ指導者全国研修会	平成24年2月予定	東北ブロック

4 ④新地域における障害者スポーツの振興事業

当協会公認の障害者スポーツ指導員を活用し、地域の特性を考慮したスポーツ指導等のモデル事業を実施する。

V 財政基盤の安定・強化

1 国庫補助と助成団体(福祉医療機構・スポーツ振興くじ・JKA)助成金の確保

事業実施に必要な体制整備のためには財政基盤の安定が不可欠である。国及び民間助成団体に対し、障害者スポーツの現況に理解を求め、必要な財源確保に努める。

2 オフィシャルスポンサー制度の見直し・拡大

オリンピックをはじめとするメジャースポーツへの協賛とは異なり、パラリンピック協賛は、社員教育や社会貢献活動の一環に位置付けている企業が多い。そのため、現行の協賛額はその対価として妥当であるとする企業が少なく、スポンサーへの参入に躊躇しているケースが散見される。そこで、このような企業が応援しやすくなるように協賛内容を見直すとともに、オフィシャルスポンサーの拡大に努める。

3 寄付活動の推進

従来からの寄付の継続を依頼するほか、昨年に引き続きパラリンピックメダル受賞者に対する報奨金及び選手の育成強化のための寄付活動を行う。

VI 新公益法人への移行

公益法人制度改革の主旨にそった運営が行えるよう体制を整備し、公益財団法人へ円滑に移行できるよう努める。

VII その他

1 障害者スポーツの広報

(1) ホームページによる情報発信

障害者スポーツの普及・啓発に関する情報をはじめ、当協会主催事業の案内・報告、国際大会派遣に関する情報提供などを積極的に行う。

(2) マスメディアへの情報提供

協会主催事業のプレスリリース配布、本協会に著作権のある映像の貸し出し、要望に応じた各種資料の提供、取材先の紹介等の情報提供を行い、報道機会の拡大に努める。

(3) ポスター、広報冊子・映像等、下記の普及・啓発素材を作成・配布する。

- ・ ジャパンパラリンピック夏季競技大会、同冬季競技大会のポスター

- ・ 情報誌「JSAD SPORTS」
- ・ 冊子「歴史と現状」

2 国際組織との連絡調整

国際パラリンピック委員会をはじめとする国際組織に加盟し、連絡・調整を図るため、本年度は次の国際会議に参加する。

IPC 総会	開催日程:平成 23 年 12 月 10 日～11 日
	開催場所:中国 北京
INAS 総会	開催日程:平成 23 年 4 月 17 日
	開催場所:オーストラリア キャンベラ

3 アンチ・ドーピング活動の推進

- (1) アンチ・ドーピング教育・研修事業
- (2) ドーピング検査事業
 - ① 競技会外検査
 - ② 競技会検査
- (3) 使用薬物調査指導
- (4) アンチ・ドーピングの普及啓発事業

4 独立行政法人国際協力機構への協力(JICA 研修員受入事業)

アジアの開発途上国から 10 名程度の研修員を受け入れ、障害者スポーツリーダー育成の研修事業を行う。

5 その他

- (1) 平成 23 年度障害者スポーツ協会協議会、障害者スポーツ指導者協議会及び障害者スポーツ競技団体協議会の開催
- (2) 専門委員会(技術委員会・医学委員会・科学委員会)の開催
- (3) 会長表彰等